

市内で行われた活動やイベントを紹介します。

まちの顔

MACHI NO KAO

七尾の夏は祭りの夏!

七尾に夏の到来を知らせる奉燈(キリコ)の太鼓と鉦の音が市内のあちこちで響き渡り、男衆は勇ましい姿で祭りを盛り上げ、その様子に観衆は歓声をあげる。『七尾の夏は祭りの夏!』と感じさせるほど、それぞれの祭り会場は熱気に包まれていた。どの祭りも古い歴史の中から受け継がれている。今後とも、地域の一人ひとりが受け継ぎ、守り続けてもらいたい。



8月1日:石崎奉燈祭①

きつこいど!



8月1日:石崎奉燈祭②



7月11日:七尾祇園祭



7月25日:能登島向田の火祭①



7月25日:能登島向田の火祭②

千賀ノ浦部屋 七尾合宿



8月5日:愛宕山相撲場(小丸山公園内)



8月2日:有磯小学校体育館(薬師の里夏祭り)



8月3日:和倉保育園



8月4日:七尾みなと保育園



8月6日:小丸山小学校体育館

昨年引き続き、大相撲の千賀ノ浦部屋の力士が8月1日から9日まで愛宕山相撲場を中心に合宿を行った。稽古を午前中に行い、午後からは市内の保育園や小学校などを回り、交流会を行った。朝稽古前には、寝泊りをしている御祓公民館周辺の子どもたちと一緒にラジ体操もしていた。

最近では、相撲をとったことも「まわし」を付けたこともない男の子が増えている。相撲は心身ともに鍛えることができるスポーツ。多くの子どもたちに経験してほしい。



7月20日:七尾市役所

七尾市青年団協議会は、7月中に七尾市を中心として開催された石川県青年大会において、優秀な成績を収めた軟式野球、バスケットボール、卓球、フットサルの代表者とともに七尾市長のもとを訪れ、結果報告とその結果を受けて11月に東京で行われる全国大会へ向けての抱負を述べた。

七尾市青年団協議会

全国の舞台へ



7月25日:七尾マリンパーク

ジャズが薫る港町七尾として第21回モンテレージャズフェスティバルイン能登2009が開催された。開始前には激しい雨にも見舞われたが、出演者の熱い演奏と観客の熱気で雨もやみ、会場は手拍子を打ったりステップを踏んだりしながら、夜遅くまで盛り上がりを見せた。

モンテレージャズフェスティバル
イン能登2009



7月27日:七尾市役所

全日本小学生ソフトテニス選手権大会に石川県代表として田口善章くん(能登島小6年)と竿漣大夢くん(能登島小5年)ペア、手塚暖実さん(小丸山小6年)と福島わかかなさん(天神山小6年)のペアが出場した。大会前には市役所を訪れ、武元市長に活躍を誓った。

全日本小学生ソフトテニス選手権大会
石川県代表として出場



7月31日:和倉公民館にて
行灯づくり

8月8日:和倉温泉
わくわくプラザ

和倉町で昔から伝わる「和倉音頭」が最近踊られることがなくなったことで、踊りを復活させようと地元が立ち上がった。地元の子どもたちも踊りに参加するため、会場に展示する行灯づくりをして会場に色を添えた。本番では、三味線演奏と生唄に合わせて、みんな楽しく踊っていた。

地元の子どもたちによる行灯づくり
和倉音頭に色を添える



8月10日:七尾市役所

全国中学校体育大会出場の東部中女子バレーボール部、御祓中男子ソフトテニス部(団体と個人)、東部中男子ソフトテニス部(個人)の激励会が市役所で行われた。選手を代表して御祓中ソフトテニス部主将の大岡良くんが大会での活躍と七尾の名を広めてくることを誓った。

全国中学校体育大会
北信越代表として出場



8月14日:佐々波漁港

ふるさと七尾に帰ってくる方も多くいるお盆の時期にあわせ、佐々波漁港において、第3回さざなみ夢花火&納涼漁港まつり2009が行われた。漁港に絵画を描いている金沢美術工芸大学の学生もイベントに協力し、会場を盛り上げた。なかには、久しぶりに顔を合わせ、昔話に花が咲いたのでは。

金沢美術工芸大学生もイベントに協力
第3回さざなみ夢花火&納涼漁港まつり